



「私の子育てで大事にしている事」

子どもは身のまわりにある物が何でもおもちゃ。私は赤ちゃんの頃から、おもちゃを沢山買い与えていないつもりです。

そのかわり、ナイロン袋、ダンボール、ヤクルトの容器、新聞紙、空ペットボトルなど廃品素材がお気に入り。（もちろん誤飲の危険がないように、大人の目の届くところで。）知能に良いと買ったおもちゃは全く興味をしめさず、お金をかけない手作りおもちゃが一番喜んであそびました。

今、我が子たちはビリビリにやぶいた新聞紙をすべり台の上からすべらせ、そしてその新聞紙に頭から突っ込んでキャーキャー騒いであそんでいます。

その新聞紙は時に海になったり、ダンボールに入れお風呂にしたり。（びりびり新聞はいつでも好きな時にあそべるようにダンボールに入れてます。）

バラバラに散らばっているのを見て、子どもたちは「えらいこっちゃー!! ♪楽しいな〜。」と笑い、テンションはMAX。

以前、ある先生に教えて頂きました。【子どもたちは親が目をふせたくないような…五感を使った感触あそびが大好き。（どろんこあそびは服がドロドロになるし、新聞あそびは片付けが大変ですよ。）でもそんなあそびこそ子どもは集中し、そのあそびの中で工夫していく。一生懸命あそびこむことで心も体も解放されていくのです。触覚を使ったあそびそのものが、脳の中枢神経にダイレクトに刺激することにより、脳が活性化されていく。感触あそびをすることによって脳が目覚めるので、大切にしたいのです。】とのことでした。

幸い、自宅近くは自然に囲まれているので、私は教えて頂いたことを胸に、外あそびを大切にしています。我が子たちは、虫とり、どろんこあそび、水あそびが大好き。そしてドロドロになっても全く気にしないように！（でも月齢が小さいうちは、気付くと砂や石を食べていることもしばしばでした…。）

お蔭で我が子たちは、何にでも興味を持ち、外出すればいつも私は周囲に「ごめんなさい。すみません。」と謝ってばかりです。今は、他人はもちろん親の私から見ても時々「困った子」ですが、沢山の「おもしろい！」に囲まれて育った我が子たちが、いつか大きく成長してくれるものと期待しています。

3才、1才の男の子のママ

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！